

「JR横須賀線西大井駅・新川崎駅間武蔵小杉新駅 設置工事等の施行に関する協定書」の締結について

1 これまでの経過

- ・ 地元の強い要望を踏まえ、平成15年夏に市長がJR東日本社長を訪問し、新駅設置の検討を要請し、平成16年度にJR東日本が基礎調査を行う。
- ・ 基礎調査の結果を基に、平成17年4月4日に新駅設置に関する基本覚書を市長とJR東日本社長との間で締結。
- ・ 平成17年度、18年度に新駅の概略設計を行い、この成果を基に、本日、新駅設置工事等の施行協定を締結。

2 新駅設置工事等の施行協定の概要

(期間)

平成18年10月～平成22年3月末

(計画内容)

別紙「新駅設置計画概要、新駅鳥瞰パース、ラチ外コンコースパースイメージ、新駅計画概略」参照

(概算工事費等)

約168億円(今回の協定では、約151億円、その他今後、出改札システムの改修等の設備工事など約17億円の費用が発生する予定)

(協定締結者)

川崎市、小杉駅周辺地区における住宅事業4プロジェクトの各民間会社代表、
JR東日本

3 費用負担の概要

川崎市 約86億円

住宅事業者 60億円(うち40億円は、川崎市住宅市街地総合整備事業補助
要綱に基づき、川崎市が住宅事業者に補助を予定)

JR東日本 約22億円

合計 約168億円

川崎市の財源計画

国庫補助(まちづくり交付金) 約46億円予定

一般財源 約80億円予定

4 今後の予定

H18年度 詳細設計、用地取得

H19年度 詳細設計、用地取得、工事開始

H20年度 工事

H21年度 工事・開業(予定)